

刊夕 日七十月九



定額 一冊五銭 一月五拾五銭 三月一拾五銭 半年二拾五銭 一年四拾五銭  
 発行所 常盤新報社 日新聞社  
 印刷所 常盤印刷局 日新聞社  
 電話 東京 四六二七 大阪 四六二七

桃太郎は何故

桃から生れた

蘆谷重常

【三】

「古事記」や「日本書紀」は官撰の書物であり、且つ支那文化の感化の盛んな時代に出来たもので、多分に支那的マナーリズムに累はされざるから、斯うした出来事についての、民俗的記述に忠實でなかつたのは致方もないが、當時恐らくは文化の中心であつた大和地方の、特に官人の間に於ては、支那文化の爲に早く衰退しつゝあつたであらうところの、かうした民俗的信仰が日本國民のすべてに、同様に衰退してゐたであらうと考へることは飛んでもない誤りであらう。さうして、かうした信仰がいろ／＼と形をかへて後世に遺つたらしく思はれる事例が極めて多いが、童話においてはそれが、桃太郎の桃になつて遺つてゐるのである。

イザナギの命の桃：山王のお猿さんの桃：桃太郎の桃、此の三つの桃には密接不離の關係がある——と私は考へるのである。さうして見ると、「桃」と「股」と國音相通じてゐるか

ら、も、から生れたといふ話が出来た、といふ考へ方はむしろ其の反對に解かれるかも知れない。「も」といふ言葉の語源は「大言海」によると  
 眞實の轉、褒めていふかといふ、又燃實の意かといふ、或は實の多きによつて百の義か、沖繩にてむむ。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁ー葱 小井 生玉子

【晝】煮奴 小付ー紅生姜 らつきよう

【晩】煎り鶏(鶏肉) 蓮根 牛蒡いため)ぬた

(葱とわかめ) 味噌 あへ)

などあるが、どうも腑に落ちかねるものがあり、むしろ「も」といふ言葉からわづかのアクセントのちがひで「股」が出たと考へた方が適切であるかも知れない。尚、音韻的に考へると、マミムメモの音は、圓滿の意を現はし、まるい、まつたし、まもる、みつる、もりもち、も(母)などその例にあるが、特に「も(母)」——マザア、ムツテルなど共通の音を二つ重ねたモモ

を以て、無限の生殖力を表象する果物をあらはしたことは、人心の必然的傾向に首肯されるものである。尙此の點については、もう少し深入りしたいと思ふがあまり横道に外れてもならぬから、この邊で止めておく。(終)



童話

また、あした

長尾 豊

あかるい大空

いつばいに

あかるい日くれの

すすけ雲

又、あした

あした遊ばう、友だち

夕日のばら色

ちぎれ雲

ちぎれてどこまで

とんでゆく

向ふの空までとんで行く

とんで歸らう、友だち

今夜はやみがな

うすあかり

小鳥もはらはら

うす月夜

うすれて消えたら

美味……  
 新鮮……  
 ベーカリー  
 東京堂のパン  
 是非御試食を！  
 平播穂小路  
 電一〇八番  
 徒弟入用

吉田眼科醫院  
 平紺屋町 電話 六八番  
 醫學士 吉田久雄

是非！  
 御融通には御用命下さい  
 萬事便利な御相談に應じます  
 公債、債券、質物一般

三井質店  
 平・四 電六〇六番

暴騰の前  
 懸賞付特賣  
 新製秋冬士服御詔  
 御假縫付仕立入念奉仕！

平曾詔  
 電話 624

平田町通電話五五番  
 平田町通電話五五番

内科 外科 一般  
 金成醫院  
 平鎌田町(電三五八)

福永洋服店  
 福島縣平町町十九  
 末廣料理店前 電話二八二

新製秋冬士服御詔  
 御假縫付仕立入念奉仕！

懸賞付特賣  
 九月十五日より  
 十二月三十日まで  
 厳正に抽籤施行

感謝品提供  
 (但シ金參拾圓以上)  
 (一等) モーニング及綿ズボン一着分 一本  
 (二等) ラクダオーバ、コーチング一着分 一本  
 (三等) 合背廣服生地一着分  
 (四等) 当店発行金拾圓券一枚  
 (五等) カフスボタン 一組宛  
 以上全部總當り

特賣期日 九月十五日より  
 十二月三十日まで  
 抽籤發表 昭和十二年一月十五日

賞品  
 背廣三ッ揃 金三十圓より  
 オールバック各種 金二十五圓より  
 モーニング一着 金四十五圓より  
 立衿一着 金十二圓より  
 二重衿一着 金二十七圓より  
 東コート一着 金十六圓より

### 懸賞金がフイで

## 怪漢大暴れ

### 駐在所員を取押

#### 暴力団を連れて来ると脅迫

昨十六日夜十時半頃湯本町字笠井料理業大和屋方へ金を出せと暴れ込み揚句の果てに出さねば暴力団を連れて来ると脅迫中の怪漢あるを同町駐在所員が探知取押へて本署に引致取調べると右は千葉縣東葛飾郡柏町山澤正藏(三三)で去月中大和屋方酌婦東京

## 新歸朝の

### 松野尾氏講演

#### 明十八日マルトモ樓上で

平町十三日會は明十八日午後七時からマルトモホールで過般文部省内の奨健會オリビック視察團と共に世界的競技視察の大任を果し去る十三日去後七時三十分着で目出度く歸平した辯護士松野尾繁雄氏のヨロコブ視察談がある

## 町村長會

#### 廿一日に開く

石城町村長支會評議員會は廿一日午前十時から平町會議室に開き、左記協議事項を附議する

一、磐城高等女學校寄附金の件、一自治講習會經費負擔に關する件

## 女教員が

### 視察旅行に

石城女教員會は近く各方面から選抜した二名宛の會員を千葉平第二校長引率の下に關東方面に視察旅行するが希望者は各支部幹事宛至急申込まれたい

## 移動警察

### 平驛から乗込

常磐線の主要列車が車内警戒手薄な隙に乘じ最近盜難事件が頻發するので大演習も迫つて居る事として平驛は今十七日の仙臺行急行から主要各列車へ移動警察官を乗せしめ徹底的に車内の警備に任せしめると

## 正教員の講習

### 石城教育會は来る十月一日から一ヶ月間に亘り福島師範學校に開かれる本科正教員講習會の出席者を目下取纏めてゐるが希望者は来る二十日迄申込まれたい

## 平商の運動會に

### 郡下兒童のリレー戦

既報奈月十三日陸上運動會を開催する平商はこれを記念に當日郡下各小學校兒童の優勝旗争奪七百米リレーを催すが同リレーは百、百五十、二百、二百五十米に夫々異つた種目を走破するものにて此點が人氣を博すであらうと見られてゐる

## 平商敷地選定

平商新築敷地選定委員會は十九

## 實力切近せる兩軍

### 愈よ對戦明日に迫る!

#### 奉天對日立嶺山野球戦

日滿交驩野球使節團奉天實業チームは豫定を早めて午後九時十五分湯本驛着下り列車で日立町から奉天、同夜湯本町山形屋旅館に一泊したが合十七日午後三時から湯本町營球場で炭礦聯合軍と對戦(雨天の際は明日十七日磐中球場でダブルヘッターの豫定)いよいよ、あす日立嶺山軍と營中球場で雌雄を決することとなつて

## 老兵會を解消し

### 新らたに軍友會

#### 明日結成式を舉行

平町老兵會では今回同會を解消、新たに平町在住の退役軍人を以つて一九とする軍友會を結成、滿洲事變五週年記念日の意義ある明十八日午後三時から同町會議室に於て結成式を舉行するが同會の綱領は左の如くである

一、忠君愛國の精神を倍加し益々盡忠報國の實を擧げんことを期す

一、軍人精神を鍛練し、軍事能力を増進、身を以つて郷黨に範を垂れんとを期す

一、現下の國際情勢に鑑み特に國防思想の普及徹底

## 記念日に

### 水泳と庭球

平町各中等學校及び各小學校は明十八日の滿洲事變五週年記念日に際し夫々國旗

を掲揚校長の講演あるが中はこの日をトし校内の水泳及び庭球大會を催す由

## 事變の記念式

平町在郷軍人分會では十八日の滿洲事變五週年記念日を以て同日午後二時から松ヶ岡忠魂碑前で記念式を舉行終つて同所に於て評議員會を開き左記を附議する

一、分會副長江尻喜作氏轉居辭任に依る後任者推薦

一、辭任した前副長に記念品贈呈の件

## 各小學校運動會

既報平第三小學校の陸上運動會は来る二十七日町内各學校のトップを切り開催されるが第一、第二兩小學校も昨日職員會議を開き協議した結果第二は十月二日、第一は十月十日開催と決定した

## 國婦總會の

### 餘興番組

明十八日住吉屋で國防婦會分會では明十八日午前十時半から同町住吉屋本店で總會を開き終つて左記の如く會員の餘興を催す

◇(おかめ)久野ひさ子

◇長唄(鞍馬山)うた吉田せい子

◇三絃 川崎とく子

◇佐藤節子

◇鹽坂その子

◇長唄(小鍛冶)うた松本てる子

◇お琴櫻村こく子

◇三味線有馬ひで子

◇仕舞(三輪)清野さよ子

◇(めぞ)青沼せい子

- 獨唱(ふるさと、あきらめらりよとて)久野ひさ子
- ◇唱歌と遊戯(陸軍大將のお馬)門傳とみの
- ◇仕舞(小袖會我)志賀長子
- 齋藤賀代子
- 同天鼓
- 長瀬昌子
- 同國栖上田充子
- ◇輕音樂(山は夕燒、南國の夜)うたギター酒井貢其他
- 平町人
- 出生
- △新川町三三愛川喜平氏三男雅夫さん
- △鐵道官舎第十八号の四鈴木保雄氏五女悦子さん
- △南町一七坂本豊勝氏次男勝政さん
- △彌宜町一四穂積榮左衛門氏二女トヨ子さん
- △應匠町四〇當時神奈川縣川崎市池田町五八藤城光氏四女良子さん
- △南町一六谷松芳氏二男恵二さん
- 結婚
- △六間門二〇真木弘氏(三三)
- △三丁目三五梅原紋子さん
- △北日町九當時東京市本所區堅川町四丁目一六添田健吾氏(三〇)東京市淺草區石濱町一ノ四宮本伸榮さん(二〇)
- △三丁目二一當時平塚市須賀一五三三伊澤松玉氏(二八)赤井村大字赤井宇不動堂四鹿野みねさん(二八)
- 回死
- △南町三五吉野雄雄氏(三七)
- △紺屋町六三柏原幸子さん(二三)

# 邪戀の清算に

## 豪雨中の抱合情死

### 線路附近は血の地獄圖

昨十六日夜十一時五十分頃、内郷村大字高坂地内線路より平に向けて一軒二百米の地點常磐線踏切りを綴り、十一時四十七分發下り二三九号旅客列車が暴進中、線路傍に雨傘と下駄を並べ折柄の豪雨を衝いて抱合飛込心中を圖り、驟断された男女あり、平署瓜生部長が検視の結果

同村大字宮宇宮澤澤澤飯場内磐炭坑夫福地信(三)並に同字同小川喜一郎妻カネヨ(三)

### 雨傘の中に

#### 恨みの遺書

##### 二人の下駄を

##### 紐で固く結ぶ

(別項)情死を遂げた兩名は去る七月中女の夫喜一郎(三)が坑内落盤の爲め腕を折り磐炭附屬病院に入院介抱中の妻カネヨが隣室に入院中の福地と知り合ひ急速に不慮の戀が進展して退院後も秘かに夫の眼を忍んで關係を續けるうち世間の評判となり遂に夫の知人並に同村駐在所員が仲立立つて

一旦は手を切つたが邪戀に狂つた福地とカネヨは依然として醜行を重ね最近亦復仲にたつ者が思ふ様な逢瀬が樂しめなくなつた、去る十四日夜兩名謀し合せて家出、郡山の實兄の許に行かんとしたが果さず遂に死を決意、覺悟の心中を遂げたもので飛び込んだ現場附近に残された兩名の下

の兩名と判明、女の實兄郡山市清水臺一ツ一九佐藤一郎及住所不明の鈴木榮吉、坂本幸太郎兩名に宛てた遺書に依り兩名は豫て夫の眼を忍んで不義の快楽に耽り切端つまつて去る十四日家出、邪戀を清算する覺悟の心中を遂げたものと判明した、現場は肉片飛散して女は胴体から眞二ツに驟断され男は上半身を粉砕顔面の原型をとどめぬ有様で物凄くも慘憺たる光景を呈してゐる

### 不貞の妻の

#### 屍体を引取る

情夫と情死を遂げたカネヨの夫喜一郎(三)さんは眞面目に働く一方で附近の賞め者であるが今度のこの醜惡の場面を見るも別段に怒らず黙々として不倫の妻の屍體を引取り暗然と語る

驚きました、死ぬとは考へられませんでした、兩名の間は私が入院中の去る七月から續けられ一且は知人等の手で關係を断つたのですが依然として關係は續けられ私と二人の間には子供も無いので別れる考へまでしてゐたのですが致方ありません云々

### 勳八等を

#### 所持した男

情死の片破福地信は滿洲事

今日晩の部  
時局、精元巴榮太夫他  
後八、二五、ハープ獨奏  
雨田光平  
後八、四〇、労働民謡「鹽濱唄」藏堂顯一郎 大阪放送合唱團  
後九、〇〇、落語橋家圓藏  
後九、三〇、時報「ニユー」明日の話題「氣象通報」番組預告

明日の部  
及以内郷村大字宮同奥山築(三)の兩名は短刀を携帯して各地を徘徊したこと發覺十六日平署に檢舉された

### 天満宮に

#### 乞食の變死体

十七日朝六時頃平町仲間町天満宮境内に八十才位の變死体あり平署で検視したが老衰のため死亡した乞食で身元その他不明のため町役場に引渡した

### 顔出しせぬとて

#### 難癖を付け

##### 酌婦を袋叩き

##### 揚句に暴込んで亂暴狼籍

内郷村大字宮坑夫草野幸一(三)同福田實(三)同加藤安一(三)同阿部虎一(三)の四名は去月二十八日夜十二時頃同村料理業福島亭方前道路で同亭の酌婦鈴木ハツエ

前六、三〇、英語會話講座  
前七、〇〇、朝の修養「諸葛孔明の生涯」高田眞治  
前八、〇〇、家庭教育講義「家庭教育とは」下田次郎  
後八、〇〇、五講談「越前忠直公大阪初陣」清草舎英昌  
後八、三〇、國民歌謡「我が家の唄」ルナゴロー  
後九、〇〇、婦人講座「銃後の婦人として滿洲事變の感想」山本がねち  
後九、三〇、講演「朝鮮風水害に就て」大野朝鮮政務總監朝鮮總督府總監官 邱中繼

後六、〇〇、合唱と管絃樂「音楽の花籠」J.O.A.K 唱歌隊  
後六、二五、滿洲より講演「九月十八日記念日に際し所懐を述べ」植田關東軍司令官  
後七、三〇、講演「滿洲事變滿五年の記念日を迎ふるに當り所懐を述べ」寺内陸相九段軍人會館中繼  
後八、〇〇、齊唱「ユーフォニック」コトラス  
後八、二〇、獨唱と齊唱「水野康孝」  
後八、二五、義太夫「毛谷村」竹本鏡太夫  
後九、〇〇、落語「お茶がこは」金原亨馬生

# Refinetex

## リファインテックス

秋冬の洋服地は

新柄揃ひの  
リファインテックスで



### 大崎屋洋服店

平銀座通 電 96





(上巻)

悟道軒圓玉 (作) 丸尾至陽 (書)

二二四 次郎長の驚き

駿府の總督府では藤左衛門の訴へに依つて柳清四郎に天爵の娘、家來の幸助又助勢いたした藤左衛門に土井伊織を呼び出して取調べた、この時には次郎長も付き添ひ居る、總督府で段々取調べると柳清四郎が右内を殺したは師の仇なる爲、又さよには右内は父の仇、この事が明瞭いたしたに於いて二人には何んの咎めもなく、また藤左衛門と柳清四郎におさよは次郎長に引き渡したが、土井は止めて置いた、次郎長もこれをおかしく思ひ總督府の判事伏谷如水にむかひ

次「土井も私にお引渡しくださいまし、藤左衛門におとがめなければ土井にも罪はないはず、してみればこれも同時にゆるしになつてもよからうと存じます」この時伏谷は次郎長の顔をデツと見てゐたが伏「これ長五郎、あの土井伊織は男子ではあるまい、女子であらう、姿を見たところでは男子らしく思はれるが、彼は女に相違ない、貴様も彼の女子なることは存じ居るであらう、それと

も知らぬか、知らぬことはあるまいな」と云はれて次郎長が次「へー、女とは私も存じて居ります」伏「知つて居るか女が男装



いたしあることは國禁である、法において禁じてある法に背いて女が男と見せて居るには何ぞ罪あるものに相違ない、その罪状をかくすためにいかめしき扮装をいたし男子と見せて居ることと思ふ、よつて彼の經歷を篇と取りしらす罪なきことが明かにならば格別の慈悲を以て貴様に引わたすであらう」

あらう」次「へー、それではあの女には大きな罪があるとお見込みでございませうか」伏「左様、大罪あるものと思はれる、これ長五郎、貴様は當時この駿府總督府の御用をも承はり居る者、さすれば貴様も役人であらうその役人が披者の心着まで彼を貴様の手もとに差置きその經歷をも取りしらすお客として待遇いたしおくは役儀にそむいたことだ」次「一慮御もつともとは存じますが、お上の御用は聞

がたづねて参りまして、親分かう云ふわけでございませう、故郷の土のほひをかぐことも出来ません、そこでこちらを見當にたづねて來ました、どうぞかくまつてくまつてくださいませうと云はれては出て行けとは云へませんそれで手もとにおいで世話もいたします、その度毎にお主の生れはどの親は何者か、今までどんな道を履んだかと一々そんな事はたづねることは出来ません、たゞ現に犯した罪を聞かばかり、さういふわけですから土井伊織の素性などは詳しくは存じませんが、女が男装になつてゐるには深いわけのあることは知つて居りますがそのことは聞きませぬ」

伏「うん知らぬか、それではわしが云うてやるがあの女は江戸淺草の觀世音の境内にて櫻屋と申す屋敷にて水茶屋を開き居つたお花と申す者だ」次郎長はこれ聞いて何うしてこんなことを伏谷が知つてゐるかと思つたが、次「へー、さうでございませうか、水茶屋の女でございませうか」と云つたが、伏谷は「は、と笑ひ伏「長五郎、この事は貴様も存じ居るはずだ、初めて知つたなどとわしを愚弄するな、まだその他にも申し聞けることがある」と云つたが、次郎長もこれにはおどろいた。

### 開院

平町 磐城共濟病院 電話六四一

- 診療科目
- 内科 院長醫學博士 長谷部喜久
  - 小兒科 醫學士 多田壽雄
  - 外科 東京醫學士 市川繁
  - 耳鼻咽喉科
  - 性病科
  - 産婦人科 醫學士 草刈邦彦 (毎週一日曜日)
  - レントゲン科 醫學博士 長谷部喜久
  - 藥局 藥劑師 吉本孝平
  - 事務 長 高畑清志
- ◎診療時間 午前八時ヨリ午後六時マデ  
◎往診午後 急患ハ此ノ限リニ非ズ  
▽病室完備入院隨意△

### 大野球戦

奉天實業對 日立鑛山軍

期日 九月十八日午後二時

場所 磐城 中學球場

主催 福島民報社

後援 平町役場 磐陽野球審判協會

### 會員券 (内野) 五十錢

左記個所で發賣

- △三丁目玉すし△四丁目マートモ運具店△田町大塚運動具店△大床理髮店△福島民報支局△南町佐藤自動車工場△搔櫛小路魁文堂書店△仲町双葉活版所△紺屋町扇屋酒店

### 諸機械製作販賣

合名 田邊製作所

平白銀町(驛前通) 電話二九四番

### 御知らせ

防虫劑 玉ナフタリン

片手一杯ツカミ取進上

開店三十週年記念謝恩デー大好評を博しましたにつき引續き毎月十五日を謝恩デーと定め御買上金五拾錢以上の御客様に玉ナフタリンを差上ります

アセモタレに妙薬トフメルを無料でつけて上ります

平町古鍛冶町縣社の下

### 阿康藥局

藥と相談所

電話 四四番

振替口座 東京三〇五